

# 令和6年度「大学教員の企業現場研修」開催報告

## 1. 開催趣旨

大学教員の教育力向上を支援するため、賛助会員の全面的な協力を得て、「大学教員の企業現場研修」を開催し、情報産業における事業戦略の動向、若手社員を交えた大学での学びに対する要望などの意見交換を通じて、授業改善に向けた気づきを提供する。

## 2. 開催方法

昨年度に引き続き賛助会員企業の協力を得て各企業の現場にて対面方式で実施。

## 3. 開催日時・参加状況

2025年2月13日(木)	株式会社内田洋行	参加者：22 大学 24 名 確認
2025年2月20日(木)	株式会社日立製作所	参加者：12 大学 15 名 確認
2024年3月4日(火)	富士通 Japan 株式会社	参加者：22 大学 23 名 確認
		合計 56 大学 62 名 (前年：53 大学 57 名)

## 4. プログラムの概要

実施企業	実施内容
株式会社内田洋行 2月13日(木) 13:00~16:30	<ol style="list-style-type: none"><li>未来の教室「FutureClassRoomLabo®」とユビキス共創広場 CANVAS ツアー 未来の教室「FutureClassRoomLabo®」など、最新のショールームとハイフレックス授業にも対応する「未来の学習空間」の見学及び最新のライブオフィス見学。</li><li>内田洋行の人事戦略の紹介(説明と意見交換) 会社紹介と社員教育プログラムを通じて、「情報の価値化と知の協創をデザインする企業」を目指して取り組んでいる人材育成の考え方や仕組み、採用などの紹介と意見交換。</li><li>教育データ利活用に向けた取り組みの紹介(説明と意見交換) GIGA スクール構想や最適な指導や支援を行う教育データ利活用に向けた取り組みの先進事例を紹介。</li><li>若手社員との意見交換(大学での学びについて) 若手社員から業務内容、必要なスキル、ICT 企業の課題や実態、大学への要望などの発表と意見交換。</li></ol>
株式会社日立製作所 2月20日(木) 10:00~12:00	<ol style="list-style-type: none"><li>事業概要、人材育成の取組の紹介(説明と意見交換) 日立が展開する社会イノベーション事業を中心に、事業概要と事業の推進に向けた日立の人財に対する考え方を説明し意見交換。</li><li>イノベーションの核となる ICT 活用事例の紹介(説明と意見交換) 株式会社日立アカデミーより、LXP(ラーニング・エクスペリエンス・プラットフォーム)による ICT を活用した人財の育成に関する取組みを紹介し、大学に求める人財や教育環境について意見交換。</li><li>若手社員との意見交換(大学での学びについて) 営業部門と SE 部門の入社1~3年目の若手社員から、担当業務内容・必要なスキル・業務上の課題や実態・大学時代に役立った経験や大学への要望などの発表と意見交換</li></ol>
富士通 Japan 株式会社 3月4日(火) 13:00~15:00	<ol style="list-style-type: none"><li>事業戦略の紹介(説明と意見交換) 富士通 Japan の DX(デジタル・トランスフォーメーション)を強力に推進し、日本の持続的な成長を支える取組み及び富士通 Japan が考える大学 DX や最新の事例等を紹介し意見交換。</li><li>人材育成の取り組み(説明と意見交換) 富士通グループのジョブを起点とした採用に転換し、職種・ビジネス単位ごとに適した人材採用の紹介と学生が自身のキャリア志向や強みを認識し挑戦できるよう、インターンシップの拡大や社員との対話の場を提供している取組みについて紹介し、意見交換。</li><li>若手社員との意見交換(大学での学びについて) 若手社員から現在の仕事の内容や経験を踏まえ、大学時代に役立った授業や学ぶべきこと、大学に対して望みたいことなどについて発表し、意見交換。</li></ol>

## 5. 参加者の声

令和6年度「大学教員の企業現場研修」3社の参加者アンケート集計結果  
(参加者：62名の内、回答者：51名、回答率8割)

1. 本日の産学連携事業「企業の現場研修」に参加されての感想をお聞かせください。

(1) 今後このような研修を他の教員にも紹介したいと思いましたが?

	① 思う	② どちらともいえない	③ 思わない
回答数	44名	7名	0名
回答割合	86%	14%	0%

(2) 今回の研修で大学の授業現場で役に立ちそうなことはありましたか?

	① あった	② どちらともいえない	③ なかった
回答数	47名	4名	0名
回答割合	92%	8%	0%

2. 今回の研修内容を通して、大学教育に求められる取組みや大学教育をどのように変革すればよいのか等について忌憚のないご意見をお聞かせください。

① ジョブ型人材マネジメントや最新のAI技術の活用、人材戦略や経営戦略の施策を具体的に説明いただいたことは大変勉強になった。
② 若手社員の発表で、論理的思考力、自ら考える姿勢、挑戦する心といった普遍的な教育の重要性を再確認、授業改善の必要性を強く感じた。
③ 大学教育のDX化や生成系AIへの対応、ジョブ型、通年の人材採用などに対応する大学の教育改善の必要性を強く感じた。
④ 専門知識と社会課題との関係を学生が具体的に考え、選択できる授業設計等を学内にフィードバックし教育改善を図ることが大事と感じた。
⑤ 最新の人材育成の仕組み、ジョブ型採用などは大変良かった。生きた題材として活用できると思うので活用して授業を改善していきたい。
⑥ 大学の学びと社会で求められる力を大学教育のどこに位置付けるか、企業の実態をもっと知り、教育改善していく必要があると思う。
⑦ 企業の人材育成の方針、求める人材像を理解し、大学での学びと齟齬が生じないようにカリキュラム等を再考する必要があると感じた。
⑧ 企業でなにが求められるか、若手社員が意味や意義を語った内容は今後の学生指導と研究指導に大変参考になり、多くの教職員と共有したい。
⑨ 教員と学生との世代間格差を理解し、大学教育のDXやAIの導入など社会的な変化に対応した教育改善が必要なことを強く感じた。
⑩ 大学教育を「知識の伝達」から「学びのサポート」に変革する教員の意識改革、サポートする仕組みの必要性を強く感じた。

3. 研修全般についてお聞かせください。

① 若手社員から大学教育への要望を直接聞いたのが良かった。このような機会は他に無く、この研修が無くなることは残念です。
② 大学と企業をつなぐ貴重な情報収集の場として非常に良い機会を与えていただき感謝しています。
③ このような産学連携事業はとても重要で有意義だと思う。さらに企業を拡大し、継続して実施して欲しいのに最後まで聞き残念です。
④ このような実際の企業の取組みと長期的な戦略のリンクが分かる情報収集の場は有難く教員としてできることがいくつか見つかった。